

マルチメディア研究部が「第21回岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会」で努力賞を受賞
(2014. 8. 6)

マルチメディア研究部が、8月6日(水)に、関市わかさプラザにて行われた「第21回岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会」に参加し、昨年度に続いて『努力賞』を受賞しました。

今年21回目となる大会には、岐阜県内の全国商業高等学校長協会の会員校から9校が参加しました。

市岐商の発表は、午前の部の3番目で、発表者にとっては緊張感の中での発表となりました。発表テーマは「コラボ商品で復興支援 ～宮商×市岐商＝絆～」で、発表の12分は、あっという間に過ぎました。復興コラボ商品の宮古の塩と濃姫いちごを使った『濃姫いちご塩ラスク』の開発・販売やQRコードを使っての情報発信、地域通貨『リアス』を使った活動等について、まとめ発表を行いました。

また、昨年度からの取り組みに際し、岐阜と宮古の多くの方々に、沢山のご協力をいただきました。今後も継続して活動を行っていきますので、よろしくお祈りします。



昨年度に続いて『努力賞』をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

